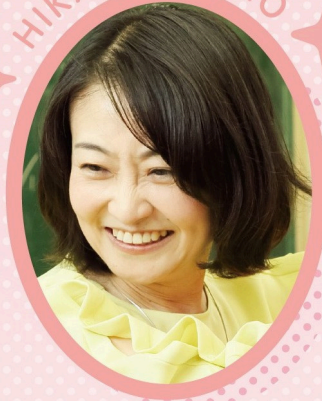


こどもの



HIKARI AMANO



天野 ひかり 講師

自己肯定感を育む

参加
無料

関わり方

仙台子ども財団は、子ども・子育てを支援する団体の育成支援を事業の一つとして位置付けております。

日本のこどもの自己肯定感は他国と比べて低い傾向にあります(令和6年版子ども白書)。今年度のセミナーでは、こどもの自己肯定感を育むことをテーマとし、こどもの気持ちに寄り添う関わり方を学びます。こどもへの関わりに今すぐ生かすことができる内容です。みなさんのご参加をお待ちしております。

NPO法人親子コミュニケーションラボ代表理事
NHK「すくすく子育て」元 キャスター
親子コミュニケーションアドバイザー /
フリーアナウンサー

NHK「すくすく子育て」のキャスター(2005~08年)を経て、現在は、NPO法人親子コミュニケーションラボ代表理事、親子コミュニケーションアドバイザーとして、親子向けのトークショーやコミュニケーションに関する講演会など多方面で活躍。著書『子どもを伸ばす言葉 実は否定している言葉』など。

第1回目

日程 令和7年 **2月1日(土)** **オンライン講演** 14時~15時30分

会場 **オンライン講演(zoom)**

参加対象・人数 **こどもに関わるすべての方 100名**
(支援団体、保育士、幼稚園教諭、教育関係者、子育て当事者等)

内容 **子育てで大切なたった一つのこと**
~言葉掛けの3ステップ~
●こどもの自己肯定感を育むための言葉掛けについて学びます

第2回目

日程 令和7年 **2月15日(土)** **ワークショップ** 14時~16時(受付13:40)

会場 **仙都会館8階会議室** **託児あり**
宮城県仙台市青葉区中央2-2-10

参加対象・人数 **第1回目参加者のうち、**
こどもと関わる仕事をしている方 40名
※応募多数の場合は抽選となります ※第2回目の研修は、第1回目に参加した方で、こどもと関わる仕事をしている方が優先になります

内容 **こどもの主体性を高めるコツ**
~大人のエンパシーの視点~
●グループワークを通してこどもの主体性を高める関わり方について考えます

参加申し込み方法

ホームページからのお申込み

右記のQRコードまたは下記URLよりお申込みください。

<https://sendai-kodomo.jp/service/child-welfare/>



FAXでのお申込み

FAX 022-302-5276

裏面のお申込み欄にご記入のうえ、ご送信ください。

■受付期間 **12月16日(月)~1月31日(金)まで**

当日の写真をホームページやSNS等に掲載いたします。また、当日はマスクの取材が入る可能性があります。あらかじめご了承ください。

FAXでの参加お申込みはこちら

FAX宛先

一般財団法人仙台子ども財団

022-302-5276

下記のお申込み欄にご記入のうえ、ご送信ください。

参加申込書:こどもの自己肯定感を育む関わり方

お名前	ふりがな -----	ご所属 (団体名)	
連絡先 (電話番号)		FAX番号	
メール アドレス		託児希望 (※)	有 ・ 無

※託児を申し込まれた方には、個別に財団事務局からご連絡いたします。託児ルームは、仙都会館隣三井住友銀行ビル5階になります

○を付けてください。

第1回目(2月1日(土)14時~15時30分)	参加を希望する
第2回目(2月15日(土)14時~16時)	参加を希望する / 参加を希望しない

※第2回目の研修は、第1回目に参加した方で、こどもと関わる仕事をしている方が優先になります

●児童福祉セミナーに参加申込みするうえで、事前アンケートにご協力ください。

①こどもの自己肯定感を高めるうえで気になっていることがあればお聞かせください。

() ・ 特になし

②こどもへの言葉掛けをするうえで気になっていることがあればお聞かせください。

() ・ 特になし

③その他、講師に聞いてみたいことをお聞かせください。

() ・ 特になし

会場案内

仙都会館8階会議室

宮城県仙台市青葉区中央2-2-10



▲会場アクセス

交通
JR仙台駅 西口 徒歩5分
JR仙石線あおば通駅 徒歩1分
地下鉄広瀬通駅 徒歩3分



ご寄附のお願い

一般財団法人仙台子ども財団は、

- ① こどもたちからの提案を一緒に実現する
- ② 多世代交流を促進し、人と人とのつながりを育む
- ③ こども・若者・子育て支援ネットワークの輪を広げる

これらをミッションに掲げ、「まち全体がこども・子育て家庭にあたたかく、すべてのこどもたちが健やかに育つ社会づくり」に取り組んでいます。

趣旨にご賛同いただける方のご寄附、ご支援をお待ちしております。

詳しくはこちらのQRコードからご覧ください

